

# この河野地区

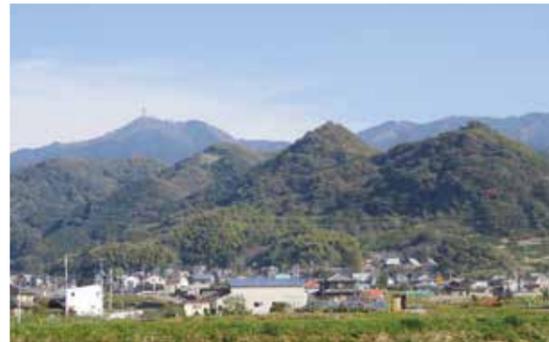
人口: 5,293人(高齢化率35.2%)  
世帯数: 2,444世帯



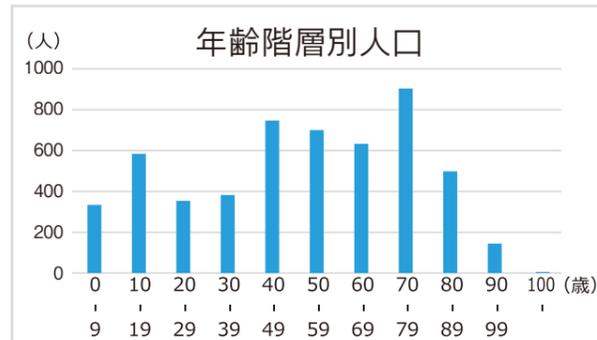
## 【地区の特色】

かつて風早郡の中心であった中世伊予の支配者河野氏発祥の地域。豊かな伝統文化と風土に恵まれ、住民は質実剛健の気質、公民館行事にも積極的で知られる。

地域の中で心のふれあいを大切に、潤いある明るく住みよいふるさと河野づくりをめざしている。



雄甲山・雌甲山



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区内の「文化の森」には図書館、児童センター、保健センター、市社協北条支所、包括支援センター北条、公園などがあり便利</li> <li>・公共の施設が充実している</li> <li>・住民同士の横のつながりが強い ・環境がよい ・住みやすい</li> <li>・病院・介護施設が充実している</li> <li>・中江藤樹のゆかりの地 ・高浜虚子(俳人) ・仙波花叟(俳人)</li> <li>・別府遺跡 ・自然が豊か(蛸) ・オオキトンボの生息地</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化率が高い ・高齢世帯の増加</li> <li>・役員の高齢化 ・後継者不足</li> <li>・空き家の増加</li> <li>・地区によって人口の差がある</li> <li>・高齢クラブ(2団体)の担い手不足や加入者の減少により連合会の維持に苦慮している</li> <li>・動物(猪・猿・鹿・ハクビシン)による作物被害</li> </ul>
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体役員の高齢化、後継者不足</li> <li>・高齢者世帯の増加</li> <li>・空き家の増加</li> <li>・地域行事への参加者が限られている</li> <li>・独身者が多く、今後独居高齢者になる恐れがある</li> <li>・サロン活動の運営、継続が困難</li> </ul>

## 河野地区社会福祉協議会

ささえ合う雄甲・雌甲の愛の里

構成団体	地区民協・区長会・日赤奉仕団・小学校・中学校・PTA・高齢クラブ・公民館 交通安全協会・議員・まち協・自主防災連合会・女性防火クラブ・消防団
------	---

主な取り組み	活動内容
河野ふれあい広場	毎月第1土曜日、昼食を食べたりおしゃべりをしたり、高齢者から小さな子どもまで世代を問わず交流できる場となっています。
ふれあいグラウンドゴルフ大会	60歳以上の住民を対象に毎年開催しています。毎回100名を超える参加があり、健康増進や住民の交流の場となっています。
福祉研修会	サロン参加者や福祉推進委員(※地区社協独自のネットワークづくりによる近隣のお世話役)を対象に、地域福祉活動の活性化に繋がるように毎年、講師を迎え開催しています。

### 給食サービス&敬老訪問～小学生の手紙を添えて～

70歳以上の独居高齢者、寝たきり高齢者宅へ民生委員と福祉推進委員(※)が年3回お弁当をお届けしています。

敬老の日には地元の海産物やお菓子、河野小学校児童の手紙を添えてお届けしています。毎年、児童へお礼の手紙をくださる方もおり、大変喜んでいただいています。



### <地区社協が目指すもの>

少子高齢化が進み地域コミュニティの希薄化が心配されています。誰もが住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心して暮らせる温もりのある地域社会を作り上げていくために地域住民との連携により地域福祉向上に貢献することが大切です。啓発活動として各種サロン活動の充実及び支援や福祉サービスとしての給食サービス(年3回)を継続していきます。また、世代を超えて交流できるふれあい広場の新設にとまない、ボランティア団体やまちづくり協議会等と連携することで災害時の緊急支援にも取り組んでいきたいと思ひます。

地区の状況	■地区民協	10名	■町内会・自治会・区長会等	15団体
	民生委員		■高齢クラブ	2クラブ
	主任児童委員		2名	■子ども会
	■まち協の設立	平成31年度	■自主防災組織	14組織

河野別府公園(北条文化の森公園)は、松山市社協北条支所をはじめ、児童センター、保健センター、地域包括支援センター、図書館、北条ふるさと館など文化施設やスポーツ施設が集まり、様々な暮らしの用途に合わせた余暇活動の充実や、保健・福祉相談といったワンストップでの対応を可能にしています。こうした環境をうまく活かしすべての住民を対象とした「河野ふれあい広場」や、「給食サービス&敬老訪問」などは、幅広い世代が交流できる機会と場を創造し、コミュニティ結束のさらなる強化につながるとういえるでしょう。

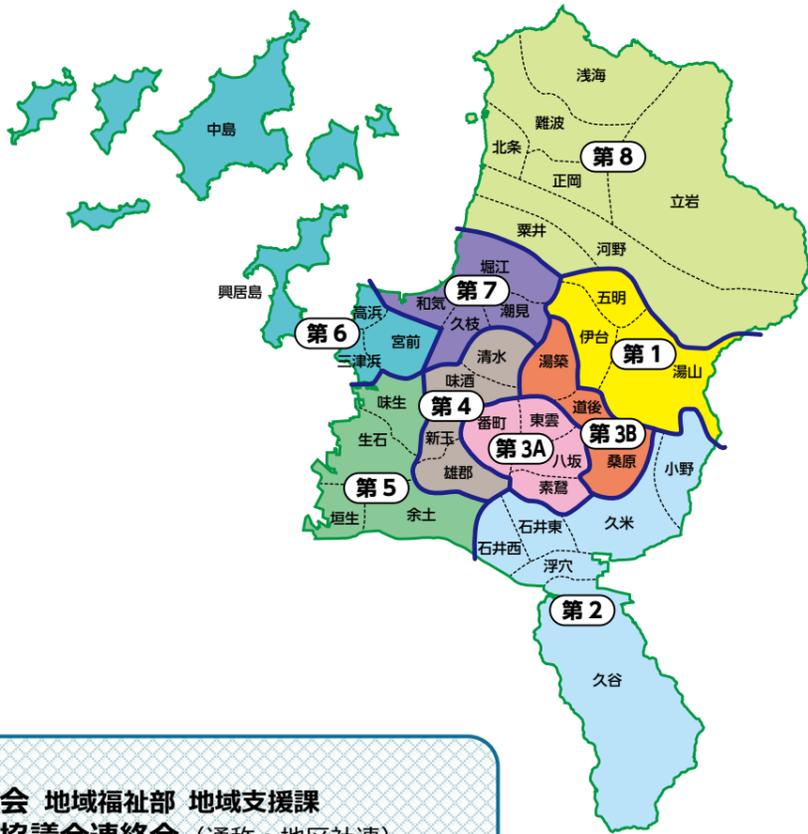


# 地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

## 『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	潮見地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		久枝地区		北条地区
	小野地区		和気地区		河野地区
	石井東地区		堀江地区		粟井地区
	石井西地区				
久谷地区					
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
第3 B	道後地区	第4	味酒地区	第5	味酒地区
	湯築地区		桑原地区		桑原地区
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第6	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
第5	余土地区	第6	垣生地区	第7	垣生地区
	垣生地区		生石地区		生石地区
	生石地区		味生地区		味生地区



**発行日** 令和6年4月  
**発行** 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課  
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）  
 〒790-0808 松山市若草町8番地2  
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408  
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>  
**作成** 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

## <『地域カルテ』の見方>

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

- ①地区の概要**
  - 人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
  - 地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。
- ②地域住民からみた地域の状況**
  - 研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。
- ③地区社協の概要と取り組み**
  - 令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。
- ④地区内関係団体データ**

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）
- ⑤地域福祉推進のポイント**
  - 聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
  - 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏